

## 図書館だより

No. 63

## ★4月の開館予定（変更になることもあります）

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館	2 正○ 共◎	3 正○ 共◎	4 休館	5 正○ 共◎	6 休館
7 休館	8 正○ 共◎	9 正○ 共◎	10 正○ 共◎	11 正○ 共◎	12 正休 共◎	13 休館
14 休館	15 正○ 共◎	16 正○ 共◎	17 正○ 共◎	18 正○ 共◎	19 正○ 共◎	20 休館
21 休館	22 正○ 共◎	23 正○ 共◎	24 正○ 共◎	25 休館	26 正○ 共△	27 休館
28 休館	29 休館	30 正○ 共◎				

## 開館時間

正（正道館学習室） 共（共生図書館）

〇7:00~17:00 ◎9:00~19:30 △8:30~17:00

## 新入生の皆さんへ

## My 朝読書（毎朝読書）

樹徳の良い習慣の一つが毎朝、教師と生徒が共に10分間、好きな本を読む時間です。集中して読書することで心の雑念を減らし、1時間目から良い学習のスタートが切れるようです。

## ☆突撃インタビュー

この春、難関国立大学への切符を手に入れた卒業生二人に「本について」聞いてみました！

## ☆本校生

小・中学校時代、本は近くの笠懸図書館でよく借りて読んでいたそうです。中学校でのお気に入りの1冊を聞いたところ「住野よる」さんの作品を挙げてくれました。樹徳での「朝読」は友達から借りたラノベを主にたくさん読んでいたそうです。

本日、撮影の折、少しの待ち時間も、夏川草介さんの本を静かに読む姿が印象的でした。

## ☆一貫校生

春休みに「凧良ゆうさん」の新刊を借りてくれましたので、「推し本カード」の記入を頼みましたら快くサラサラと書いてくれました。1巻目は自分で購入して読んだそうで、続編も感動して、なんと5回も泣いてしまったと……。確か、合格報告会では、模試の「現代文」はスランプもあったものの毎回、高得点であったとか。

◇二人とも笑顔で話してくれ、優しく穏やかでフレッシュな卒業生でした。勉強の傍らに本もあったことが嬉しい事実です。きっと、オンとオフの切り替えが上手で、この受験という局面をうまく乗り越えた二人なのでしょうね。

## ☆3学期 人気のあった本

1位『星を編む』（凧良ゆう・著）『汝、星のごとく』の待望の続編 マイノリティーも織り込まれた秀作

2位『レーエンデ国物語』（多崎礼・著）本屋大賞2024のノミネート作品でもあるファンタジー小説

Ⅱ『歌われなかった海賊へ』（逢坂冬馬・著）名作『同志少女よ敵を撃て』の著者の歴史青春小説

Ⅱ『アフターメルヘン』（田島生野・著）樹徳卒業生が筆者の傑作コミック

5位『52ヘルツのクジラたち』（町田そのこ・著）現在映画上映されている同名作品の原作

Ⅱ『成瀬は天下を取りにいく』（宮島未奈・著）全く空気をよまないマイペースな女子「成瀬」に多くの共感

Ⅱ『汝、星のごとく』（凧良ゆう・著）大ヒットした本屋大賞2023受賞作品



## ☆今月の旬の本

◇新学年をスムーズにスタートさせるために・・・『人生がときめく片づけの魔法』（近藤麻理恵・著）

世界の片づけの常識を変えた究極のメソッドを学び、新鮮な部屋でリフレッシュして良いスタートを切りましょう。

◇新学年、欲しいもの、それは集中力と持続力・・・『大人が読みたいニュートンの話』（石川憲二・著）

万有引力の法則の完成はリンゴが落ちて22年後でした。偶然をチャンスに変え成果を引き出す人生力を学べます。